

トピックス

伊万里神社御神祭

疫病収束を願い軽トラで巡幸



↑軽トラックに神輿を載せて幸橋を渡る氏子たち

10月25日、市街地で伊万里の秋の風物詩、伊万里神社御神祭『伊万里トントン』の本祭がありました。通常4日間の日程を、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、2日間に規模を縮小して開催されました。

担ぎ手が密集・密接するのを避けるため、荒神輿と団車が組み合う合戦を中止し、巡幸も4基の神輿を軽トラックに載せて実施。天気にも恵まれたこの日、伊万里神社を出発した約200人の氏子たちは、伊万里商工会議所前広場までの約1時間を往復しまし

た。はつぴと揃いのマスクを着けた男衆が、隊列を組んで練り歩く姿は壮観。「チョーサンヤ」「アラヨイトナ」のかけ声が沿道に響き渡りました。

広場に到着後、巫女舞や合戦の代わりとなる『喧嘩太鼓』が奉納されるなど、厳かに神事が執り行われ事前の告知が無かったにもかかわらず、多くの観客が詰めかけました。

伊万里神社御神祭の北原新実行委員長は、「御神祭祭りが、市内のほかの祭りやイベントの再開への一助となれば」と話しました。

2 トピックス

3 特集

7 住み慣れたまちで元気に暮らす

8

9 伊万里市のこの1年

10

11 みんなの広場

12

13 ほがらかページ

14

スポーツ

15

教育と文化

16

23 インフォメーション

暮らしのチャンネル

24 24-26 お知らせ・募集
27 こんにちは図書館です
28 保健だより
29 市民相談ほか

子ども話し方大会

30 編集室から
人の動き

今月の表紙



「いただきます」の合図と同時に佐賀牛カレーをほおばる立花小学校の児童。コロナ禍で販売が落ち込んでいる肉用牛農家を支援しようと、11月13日、黒川幼稚園や市立小・中学校などで佐賀牛を使った学校給食がふるまわれました。【10ページに関連記事を掲載】